

令和7年度第2学年職場体験実習Ⅱについて

令和7年10月20日(月)から10月31日(金)の10日間、学校近辺の事業所にて「職場体験実習Ⅱ」を実施しました。6月の実習で経験したことや学んだことを糧に、10月の実習に向けて努力を続けてきました。実習先は、製造業や小売業、サービス業など多岐にわたり、生徒たちは将来の進路を見据えながら今の自分を振り返り、目標を設定して実習に真摯に臨みました。この経験から3年生の本番の実習に向けて、働く力をより高めていってくれることを望んでいます。

一部の生徒の感想を紹介します。

Aさん（製造業）

段ボールの組立て作業をしました。作業では集中力や丁寧な作業、同じ作業に取り組む仲間との協力が大切だと分かりました。部品や完成品の数を数え間違えないように、仲間と声を掛け合うことを大切に、丁寧に素早く行うことができました。今後の学校生活でも「報告・連絡・相談」を意識して頑張っていこうと思いました。

Bさん（行政施設）

施設のイベント準備と館内外の清掃を行いました。チケット制作では、紙の角をハサミで丸く切るなど、来場者のことを考えた作業工程を知ることができました。落ち葉拾いでは、丁寧に教えていただいたので、早くコツをつかむことができました。相手に伝わるように早口で話さないことを心掛けました。これからも意識していきたいです。

Cさん（製造業）

畑作業に取り組みました。雑草を抜くときに細かい部分までしっかり確認をして取り組むことができました。幼稚園に通うお子さんとの芋掘り交流会がありました。分かりやすく教えることができたので、学校でのコミュニケーションにも自信をもって取り組みたいと思いました。施設見学では、指差し呼称や安全帯の上を歩くなど、安全を意識した行動を知ることができました。

Dさん（製造業）

部品の検査をしました。初めは良品と不良品の判断に迷ってしまったり、作業で分からないことがあったりしました。職場の方に自分から相談をすることができました。また、教えていただいたことをメモに書いたおかげで、手順どおりの作業ができました。これからも自分から相談することを続けていきたいです。

Eさん（介護事業）

利用者さんの健康チェックの補助や飲み物の提供、調理補助を行いました。作業にミスがないように集中するあまり、利用者さんの動きを妨げてしまいました。スタッフの方から接し方を丁寧に教えていただき、注意点を意識することができました。これからの学校生活では、時間の意識や、視野を広げて周りを見て行動できるようにしたいです。

Fさん（飲食サービス業）

しゅうまいの材料準備や完成品を梱包する作業に取り組みました。梱包作業で凍ったしゅうまいを落としてしまうミスがありました。職場の方が手にしっかり持てたことを確認したら梱包するとよいと教えてくださり、次からはミスをすることがなくなりました。作業が終わった後にすぐに報告ができなかったのが、学校生活でも気をつけていきたいです。